

Takumi Farm Farm Alliance

Press Release

農業法人 株式会社たくみファーム 国際規格グローバル GAP 認証取得 ～農福連携の現場において、GAP を活用した安全管理～

このたび、株式会社たくみファーム（本社：新潟県新潟市 代表取締役会長：坂下 志 代表取締役社長：新沼 史智）は、世界の農産物流通でその取得の必要性が求められる国際的安全管理規格『グローバル GAP』の認証を取得しましたので、お知らせいたします。

新潟市 農業特区の一環として、たくみファームは農業と福祉の連携を進める取り組みを進めてまいりました。その取り組みを始める当初より、障がいを持つ人でも、安心して働ける労働安全、環境整備を基本とする考えに則り、進化した農業の形を実現すべく、国際規格のグローバル GAP の認証取得にチャレンジして参りました。

グローバル GAP は、デファクトスタンダードとして世界に通用する農産物の安全管理規格です。日本国内の流通事情のように、自己申告による単なる農薬の削減やこだわりなどで安全性を訴求する取り組みだけでは、世界マーケットには通用しない状況にあり、グローバル GAP のような国際的な評価を得た第三者の審査を経たものを優先することが主流となっています。海外産地では、いち早く導入が進んでおり、特に農産物を輸出商品とする国々では、戦略的ツールとして常識化しているものの、国内では、その導入の遅れが指摘されています。

たくみファームは、農福連携を進める中での誰もが担い手としてなりえる可能性を見出し、地域そして、世界にチャレンジできる日本農業の新たな姿と次代を担う若手農業者の範となる農業を実現して参ります。

※なお、本認証取得においては、株式会社ファーム・アライアンス・マネジメント（東京都千代田区 代表取締役松本武）による協力を得ております。

【問い合わせ先】

株式会社たくみファーム

担当：新沼史智
〒953-0012
新潟県新潟市西蒲区越前浜 6875-2
Tel: 0256-77-7886 Fax: 0256-77-7887
<http://www.takumi-farm.jp/>

株式会社ファームアライアンスマネジメント

担当：松本 武、数納 朗
〒102-0074
東京都千代田区九段南 3 丁目 4 番 5 号 番町ビル 3 階 A
Tel: 03-3265-5090 Fax: 03-3265-5091
<http://www.farmalliance.net>

【国際規格グローバル GAP とは】

グローバル GAP は、欧州を中心に世界 100 カ国以上で実践されている GAP (Good Agricultural Practice : 適正農業規範) の世界標準です。グローバル GAP では、農業生産・取り扱いにおける農産物の安全管理手法や労働安全、持続可能な農業を行なうための環境保全型農業実践のためのチェック項目が具体的に定められています。農産物の世界的な流通においては、もはやグローバル GAP の認定取得が取引条件となっており、サプライヤーとして「選ばれる」ための必須要件として求められています。

欧米では、事業リスクを最小化することが小売事業者の標準的な動きとなっています。特に、小売業売上高世界ランキングのトップ 10 にあるような量販店は、国際的な認証規格 (例：グローバル GAP 等) を取得しているサプライヤーや農業生産者からの仕入を優先しており、自らの販売チャンネルにおいてリスク・ヘッジできない農産物の取り扱いを排除しはじめています。

グローバル GAP は 2011 年に改訂され、農産物の集出荷・選果場の管理範囲が審査の必須要件となり、農場から出荷までを網羅したサプライチェーン全体におけるマネジメントシステムを評価する事により食品安全リスクを包括的に担保するようになりました。

日本での認証取得実績は未だ少なく、規模だけでなく、農産物の安全管理も途上段階であり、中国、韓国、東南アジア諸国と比較しても、日本におけるこの分野での取り組みが期待されています。

また、本年 4 月 16 日に JR 西日本が、この分野を手掛ける農業関連事業会社『株式会社ファーム・アライアンス・マネジメント』に資本参加を発表するなど、異業種産業分野からも注目される農産物の安全管理規格です。

グローバル GAP に関するお問い合わせ

株式会社ファーム・アライアンス・マネジメント
担当：松本、数納
電話：03-3265-5090